

犬猫殺処分ゼロを7年連続で達成しました

奈良市では「犬猫の殺処分ゼロ」を目標に掲げ、保護犬・保護猫の引取数減少や新たな飼い主への譲渡機会の拡大に向けた様々な取組を推進してまいりました。

令和7年度、自然死・安楽死を除いて、「殺処分ゼロ」を達成。令和元年度から7年連続での達成となりました。

これは行政のみだけでなく、市民や民間事業者、動物愛護団体等の方々の協力を継続して得ながら保護犬・保護猫の譲渡活動などに取り組んできた結果であり、今後も殺処分ゼロを継続して達成できるよう、取り組んでまいります。



- 本市の自然死・安楽死（※1）を除く殺処分数（※2）は、令和元年度に初めて「殺処分ゼロ」を達成。以降、令和7年度まで7年連続「殺処分ゼロ」を継続。
- 「飼い主のいない猫不妊去勢手術等支援事業（チケット制）」を令和6年6月から開始。協力動物病院での手術にかかる費用を市が全額負担。令和6年度実績454頭に引き続き、令和7年度実績は445頭に。猫の引取数は過去最少に。
- 令和5年度に開始した「収容動物トリミング・トレーニング事業」により犬の譲渡が促進。令和5年度4頭→6年度6頭→7年度7頭に。
- ふるさと納税の使い道「犬猫殺処分ZEROプロジェクト」で頂いた寄附金は、令和7年度2,541件47,754,900円で過去最多。令和2年度～7年度までの総額は1億6,100万円に。

※1 自然死・安楽死…負傷し治る見込みがない等、やむを得ず安楽死等を行うこと。

※2 殺処分…攻撃性や病気等があり、譲渡が難しいと判断し、処分すること。